

部局名	都市整備部	所属名	土木建設課	所属長名	矢野 克行	電 話	483-1151 内線3620
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3312		事務事業名称	河川総務事業					短縮コード	経常	3312	臨時	3313
予算区分	会計	01	一般会計	款	08	土木費	項	03	河川費	目	01	河川総務費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		河川法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
河川関連事業が発生した時点より開始													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	03	安全・環境共生都市をめざして						
現状維持					大項目（節）	01	市民の安全						
					中 項 目	01	防災						
					小項目（施策）	03	都市防災対策の推進						
					細 項 目	02	河川の整備						
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計 画 事 業 期 間		～			計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	河川関係事業に関わる事務							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： 河川関連事業に関わる事務：事務連絡，事務用品の購入，電気料金の支払い，関係資料の購入等							
	※平成19年度に計画していること： 河川関係事業に関わる事務							
意図 （何を狙っているのか）	河川関連事務事業の円滑な遂行							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	河川関連事務事業の円滑な完了							
区 分				単位	17年度	18年度		19年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	事業数	数	7	6	7	7	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	執行予算額	円	1,746,000	1,881,000	1,773,596	1,939,000	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	執行額	円	1,746,000	1,881,000	1,773,596	1,939,000	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1	自主防災組織数	組織			89		
	指標2	非常用食糧の備蓄数	食			103,590		
	指標3	災害時協力協定締結数	協定			28		

コード	3312	事務事業名称	河川総務事業			所属名	土木建設課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			河川関連事務の円滑な遂行のために継続する。		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止							
☐ 休止							
☒ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			この事業を継続するに当たり経費・成果ともに不変である。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☒	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
特になし	

所属長コメント	河川関連事務の円滑な遂行のために、今後も継続する必要がある。	
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
	☐ その他	
	☐ 廃止	
	☐ 休止	
	☒ 現状のまま継続	